

～歯科医師と関係のある仕事①医師～

医師とは

→大学医学部や医科大学を卒業し(6年制)、**医師国家試験に合格して、2年間「研修医」**として**多くの経験を積む**と、医師として働くことができます。

(⇨歯科医師になるには大学歯学部や歯科大学を卒業し(6年制)、歯科医師国家試験に合格して、1年以上の研修が必要)

→大きな病院では、内科、外科、小児科など専門科ごとに分かれた診療を行います。

→地域の診療所では、1人の医師が複数の科にまたがって診療することもあります。

医師と歯科医師、どんな関係があるの

→近年、**歯周病**など口の病気と**糖尿病・誤嚥性肺炎・心筋梗塞・認知症・リウマチ**
こつそしょうしょう
・骨粗鬆症など**全身の病気**の関係性を指摘する研究が多く見られるようになりました。

→治療方針を立てる上で、医師と歯科医師が、今までかかった病気や現在服用している薬など**患者さんの情報を共有し、連携する必要性**がより高まっています。

→施設や在宅でも、**口と全身の健康を改善し、患者さん・利用者さんのよりよい生活を支えるため、医師と歯科医師は、医療・介護の多職種と連携して診療**しています。



全身と口の病気は、つながっている場合があります。

医科・歯科の病院や診療所を定期受診しましょう。